

システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 24 年度	学位名	修士(ビジネス)
専 攻	経営・政策科学	専攻	著者氏名
指導教員氏名 渡邊 真一郎			
報告書題目			
<p style="text-align: center;">看護行動に関する組織心理学的研究 (ワーク・ライフ・バランスと離職意思との関係)</p>			
報告書概要			
<p>現在日本は看護師不足、看護師の高離職率という問題に直面している。本研究は、仕事生活から家庭生活への葛藤 (WFC)、家庭生活から仕事生活への葛藤 (FWC)、職務満足度および離職意思との関係を解明することで、看護師の離職を低減させることを目的とする。筑波大学附属病院の看護師 (N=150) を対象とし、構造方程式モデルを用いて検証した結果、WFC は職務満足度に、職務満足度は離職意思にそれぞれ負の影響を及ぼすこと、WFC と FWC はプラスに影響し合うことが明らかになった。一方、WFC と FWC のそれぞれが離職意思に及ぼす影響は有意水準に到達しなかった。最後に、分析結果と今後の課題を考察した。</p>			
審査日	平成 25 年 2 月 1 日		
審査員	(大学名 職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学 准教授	Ph.D. in Management Science	倉田 久
副査	筑波大学 教授	Ph.D. in Organizational Behavior	渡邊 真一郎
副査	筑波大学 准教授	工学修士	大貫 裕二